

了頁



令和4年3月24日（木）
文京区立小日向台町小学校
第6学年担任 松脇 伸之
小林 弘幸

旅立ちの日

本日、修了式が行われました。いよいよ明日は6年生にとって小学校生活最終日、卒業式です。

つい最近、子供たちと出会ったばかりだと思っていたのに、もうお別れだと思うと時の流れの速さに改めて驚かされます。

6年生として過ごしたこの一年間、子供たちは様々なことに挑戦してきました。学習はもちろん、小日台ダンスフェスティバルや学芸会といった行事、3学期に入ってから卒業に向けての取組…初めて取り組むことも多く、苦労することも多くあったことと思います。それでも最後まで諦めることなく、友達と助け合いながらコツコツと努力を重ねてきました。

この学年の第一印象は「元気が良い学年」というものでした。いつも明るく何事に前向きに取り組む姿勢にとっても感心した覚えがあります。一方で、「元気が良すぎるなあ…」と思う場面もしばしばありました。しかし、今、目の前にいる子供たちを見ると長所を伸ばしながら課題を克服してきたのだなと確信することができます。

授業と休み時間のメリハリをしっかりつけ、真面目にやるときはまじめにやる、楽しむときは楽しむことができます。もちろん、人間ですから時には失敗をすることもあります。時には注意されることもあります。しかし、そのような時にも注意されたこと・自分の課題を受け入れて次に生かすことができます。担任がいない時にも何をすれば良いかを自分たちで考えて動くことができます。

一人一人に目を向けても、授業中に発言できるようになった子、苦手だった漢字で満点を取れるようになった子、友達との喧嘩が無くなった子、忘れ物がなくなった子、遅刻をしなくなった子・・・一人一人にそれぞれの成長があります。

個人差はあれど、成長していない子なんていません。まずは、自分の成長した面をしっかりと自分で認めてほしいと思います。

では、なぜ成長できたのでしょうか。なぜできなかったことができるようになったのでしょうか。

中には、「先生に怒られたから仕方なく・・・」という子もいるかもしれません。「なんか分からないけど、気付いたらできるようになった」という子もいるでしょう。「できるようになるまで挑戦したから！」という立派な人もいるかもしれません。いずれにせよ、成長のきっかけは人それぞれ違うものです。

それでも、全員に共通していることがあります。きっかけはバラバラでも、自分を成長させたのは間違いなく自分自身だということです。

先生に怒られようが誰に怒られようが、自分が動かなければできないことはできないままです。どんなきっかけであっても、最後のカギを握るのは自分自身。自分が成長したのは自分の力です。

子供たちは小学校6年間で担任やご家族からの叱咤激励を受けながらも、自分を大きく大きく成長させることができました。一人一人が全力を出すこと・挑戦することをしなければ、今の子供たちの姿はないでしょう。これこそが、6年生の子供たちのもっている大きな力の証です。どうか、自分の力を信じ、何事にも全力で挑戦する姿勢をこれからも大切にしてほしいと思います。それを忘れなければ、さらに大きく、さらに立派に成長していけます。使い古された言葉ではありますが、新しい世界へと巣立つ子供たちには、無限の可能性が広がっています。

中学校に入ると、当然、小学校よりも一歩大人に近づきます。大人になるということは、自分で自分を正しい方向へ導かなくてはならない、ということでもあります。ひょっとしたら、中学校では今までのようにガミガミ言われることもないかもしれません。それでも、自分で自分を律し、言われなくてもやらなければならないことはしっかりやる！という子供たちであってほしいと思います（それができる子たちだと信じています）。周りに流されないで、自分の正しいと思ったことを躊躇なく実行できる中学生になってください。

この6年間で大きく成長してきた子供たちは、新しい舞台でも更に大きく成長し、大きな活躍をしてくれることと思います。それを楽しみに、頭の片隅をよぎる寂しさを我慢して、笑顔で送り出したいと思います。

ご卒業、本当におめでとうございます。

保護者の皆様方には1年間、多くのご支援・ご理解をいただきました。

至らぬ点も多々あったとは思いますが、子供たち同様、我々も保護者の皆様に支えていただいたお陰で、この1年間の日々をつつがなく送ることができました。

子供たちの更なる成長と活躍とともに、保護者の皆様方のご健康を心よりお祈り申し上げます。

今まで、本当にありがとうございました。

☆お知らせ☆

○卒業式の時程について（確認）

9時 卒業生登校

9時20分 保護者受付開始

※9時40分までには、必ず着席されますようお願いいたします。

10時 開式

11時15分 卒業生退場

記念写真撮影（体育館にて）

※児童と一緒に記念撮影を行います。係の指示に従い、迅速に撮影ができませんように御協力ください

11時55分 送り出し（晴天時…玄関より南門へ

雨天時…1階廊下を椎の木ルームから玄関へ）

○春休みの生活について

春休みの課題は特にありませんが、6年生の学習を振り返って、それぞれが復習をしておく
とよいと思います。生活面については、「楽しい春休みにするために」のプリントを親子でよく
読み、ルールなどの話し合いをしておくとうよいと思います。

○キャリアパスポートについて

1～3学期のめあてカードを封筒にまとめてお子さんに返却しました。このカードには1年
間や各学期の学習や生活に関するめあてと振り返りが記入されています。このカードを、「キ
ャリアパスポート」という名称で中学校に引き継ぎます。（小学校でも進級した学年に引き継
ぎ、成長の記録としてまとめていきます。）年度当初に各進学先中学校にご提出ください。こ
れまでの自分を振り返り、中学校において、新たな目標を設定する際の資料とします。

*学習指導要

「キャリア・パスポート」とは、児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動につ
いて、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形
成を見通したり振り返ったりしながら、自身の姿容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのこと
である。

なお、その記述や自己評価の指導にあたっては、教師が対話的に関わり、児童生徒一人一人の目標修正など
の改善を支援し、個性を伸ばす指導へとつなげながら、学校、家庭及び地域における学びを自己のキャリア形成
に生かそうとする態度を養うよう努めなければならない。